

「ソフトウェア品質保証部長の会」からのメッセージ

時 間	発表タイトル	発表者(敬称略)
13:20～14:20	【基調講演】 ソフトウェア品質保証の基本： 時代の変化に対応する品質保証のあり方・考え方	居駒 幹夫 (青山学院大学 社会情報学部 学部特任教授) 梯 雅人 (株式会社日立製作所／本会企画委員会委員)
14:30～14:55	【成果発表1】 お客様と一緒に未来の品質を創る ～そのためにQAが果たす役割～	村岡 伸彦(サイオス株式会社)
14:55～15:20	【成果発表2】 進化論・組織論 ～QMMi（品質保証能力 成熟度モデルの構築）～ PartIV	山室 光雄 (株式会社JALインフォテック)
15:20～15:45	【成果発表3】 プロセス中心型品質保証部門の品質保証の質向上	脇坂 健(富士通株式会社)
15:55～16:20	【成果発表4】 AIシステムの品質保証	佐藤 孝司(日本電気株式会社)
16:20～16:45	【成果発表5】 QA部門とアジャイル ～アジャイルな開発アプローチに 品質管理を適用したいQA部門の悩み～	神崎 和洋(SCSK株式会社)
16:45～17:10	【成果発表6】 アジャイルな高品質力人財を 活かす組織のパラダイム「D.Island」	小松澤 敦 (株式会社日立ドキュメントソリューションズ)

ソフトウェア品質保証部長の会

第10期活動のご紹介

2019/7/22(月)

日立ソリューションズ 孫福 和彦

ソフトウェア品質保証部長の会

はじめに

2009年11月に結成されたこの会も、活動が10年目となりました。立ち上げ当初に比べ、ソフトウェア開発をとりまく環境も大きく変化してきており、今年はこの環境の変化に対応した3つのテーマと、QAの本質を追求する4つのテーマに分かれて議論を重ねてきました。また、議論の時間を多くとるために合宿での集中討議や、月次の定例会に加え臨時の会合を追加で実施するなど、交流の場を増やし議論を深めるよう活動してきました。

発表に先立ちまして、1年を振り返り活動内容をご紹介します。

ミッションとビジョン

ミッション

- ・課題の共有と解決策の模索及び成果の展開を通してソフトウェア品質保証活動のレベルアップおよび価値の向上を図る。
- ・ソフトウェア品質保証の本質を明らかにし、ソフトウェア品質保証部門のあり方、技術課題、人材育成の改善や深化を図る。
- ・ソフトウェア品質という観点で日本再生のトリガーの役割を果たす
- ・ソフトウェア品質保証において技術革新の先導役、担い手となる。

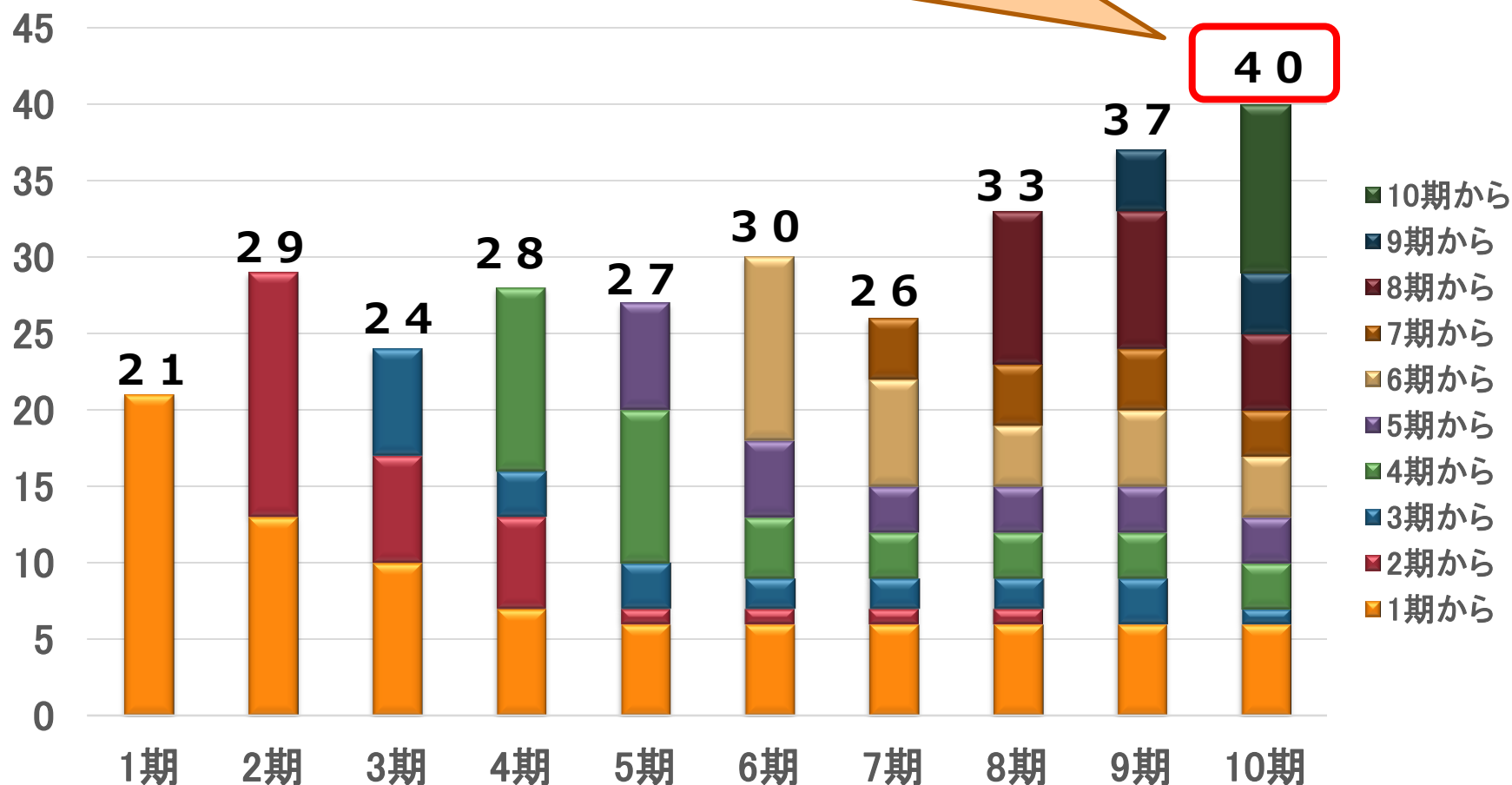
ビジョン

- ・世界に誇れる日本のソフトウェア品質保証技術(管理・プロセス・エンジニアリング)の再確立を図る。

参加者の推移

1～10期の参加合計：
参加企業：78社 参加者数：105名

※期中の休会者を除く



	2018				2019																		
	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10									
行事 ◆講演＋ テーマ別討論 ★発表会		振り返り＆ 10期キックオフ ↓ 1回 ◆	2回 ◆ ↑ 11/9～10 合宿(1泊2日)	3回◆	4回◆	5回◆	6回◆	7回◆	8回◆	中間 発表 ↓ 9回 ★	部長の会 発表会 ↓ 10回 ◆	11回 ★	12回 ★ ↑ SQiP シンポジウム	振り返り＆ 11期キックオフ ↓ 1回 ◆									
発表会に向けてのスケジュール	<table border="1"> <tr> <td>テーマ 選定</td> <td colspan="6">チーム討議</td> <td>発表 資料</td> <td>Brush up</td> </tr> </table>														テーマ 選定	チーム討議						発表 資料	Brush up
テーマ 選定	チーム討議						発表 資料	Brush up															

進め方

毎回こんな内容で進めています・・

1. はじめに 18:30～(10分)
2. SQiP活動紹介 18:40～(10分)
研究会やセミナーなど
3. 講演・事例発表 18:50～(60分)
著名人・参加者による講演とディスカッション
4. グループディスカッション 19:50～(60分)
5. 討論内容発表 20:50～(10分)
6. 解散 21:00

講演・事例発表

2回合宿

佐藤 孝司 氏（日本電気株式会社／本会企画委員会委員）
AIシステム品質保証の検討に備えて
～前提となる情報の共有と整理～

2回合宿

脇坂 健 氏（富士通株式会社）
「ソフトウェア開発の第三者検証」
宮城 幸生 氏（トッパン・フォームズ株式会社）
「品質向上とコスト削減」

5回

蒼田 直美 氏（日本電気株式会社）
「AIシステムの品質保証の動向」

6回

細川 宣啓 氏（日本アイ・ビー・エム株式会社）
「人工知能開発の問題点と品質保証について
“機械学習と実世界のギャップ解消に向けて”」

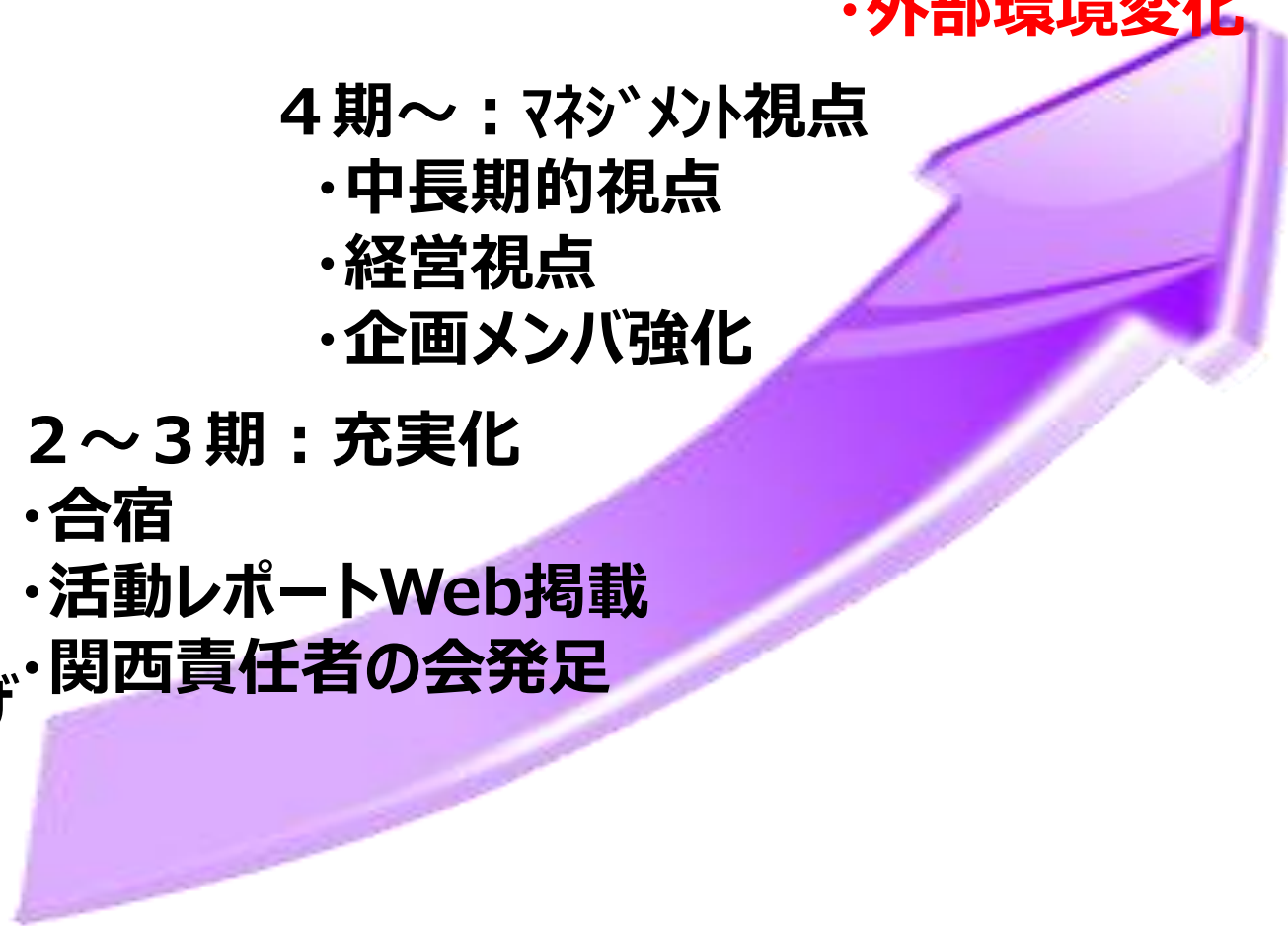
活動テーマの推移

5期～：基盤・先進
・品証の本質
・外部環境変化

4期～：マネジメント視点
・中長期的視点
・経営視点
・企画メンバ強化

2～3期：充実化
・合宿
・活動レポートWeb掲載
・関西責任者の会発足

1期：立ち上げ
・情報交換
・ネットワーク
・発表会

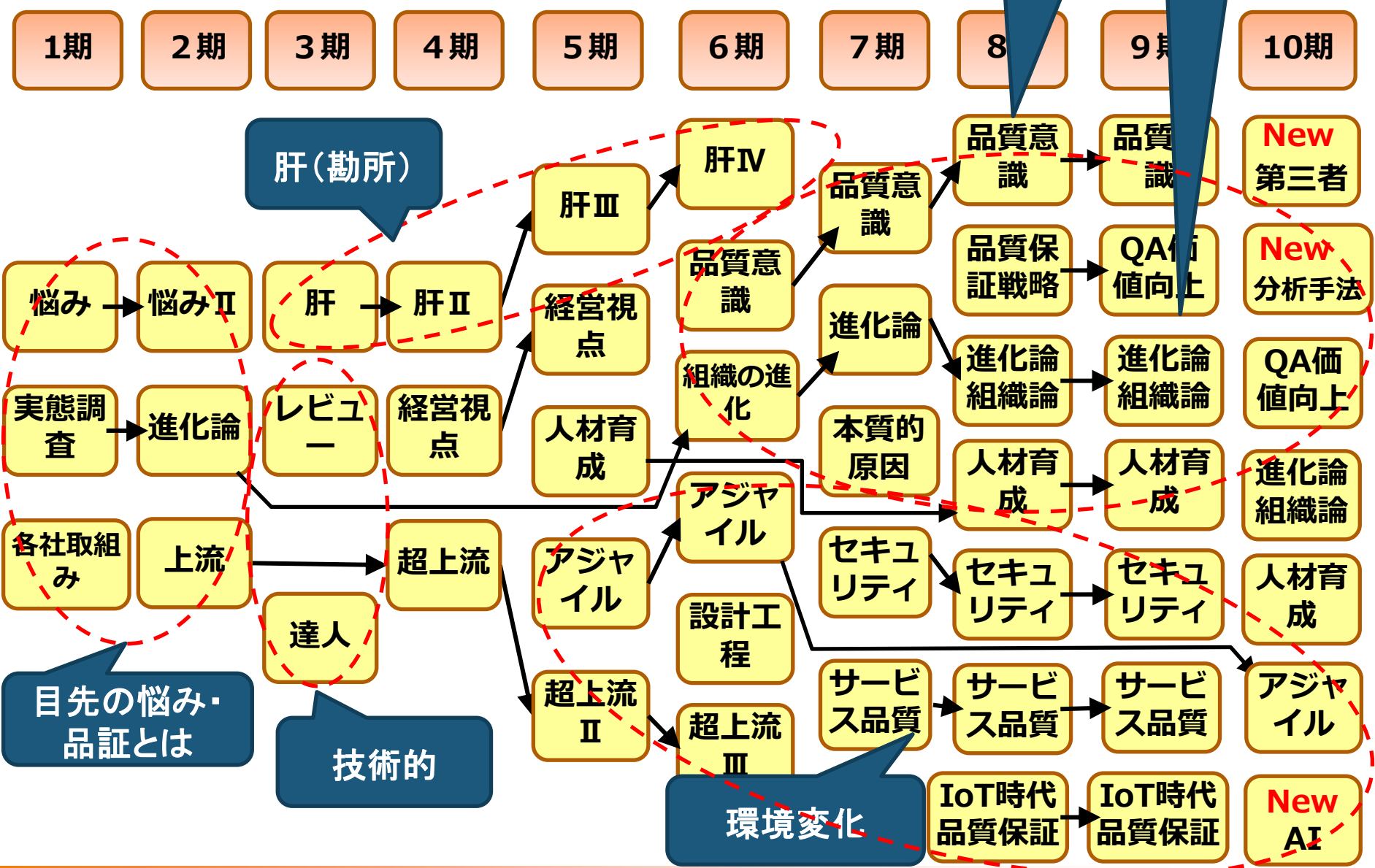




活動テーマの推移

マネジメント
視点

QAの本質



これまでの活動テーマ

過去の活動

活動報告書

▶ **PDF** 第4期ソフトウェア品質保証部長の会活動報告書 (6,738KB)

▶ **PDF** 第3期ソフトウェア品質保証部長の会活動報告書 (6,738KB)

成果発表会レポート

▶ 第9期 成果発表会レポート／発表資料

▶ 第8期 成果発表会レポート／発表資料

▶ 第7期 成果発表会レポート／発表資料

▶ 第6期 成果発表会レポート／発表資料

▶ 第5期 成果発表会レポート／発表資料

▶ 第4期 成果発表会レポート／発表資料

▶ 第3期 成果発表会レポート／発表資料

▶ 第2期 成果発表会レポート／発表資料

過去の発表内容は、日科技連のホームページから参照できます。
<http://www.juse.or.jp/sqip/community/bucyo/>

9/12(木)
～13(金)

ソフトウェア品質シンポジウム2019

ソフトウェア品質 シンポジウム 2019

コンセプトは
「聴く、考える、話す」

ソフトウェア開発に待ち受ける
様々な難関を一つひとつ乗り越えて、
更にもう一步、先に進んで行きましょう！

2019/5/14 一般発表募集を締め切りました。
2019/5/9 一般発表の募集締切を 5/14 (火) まで延長しました！
2019/3/15 ソフトウェア品質シンポジウム2018 Award受賞記念講演会資料をアップしました！
2019/2/14 一般発表募集をスタートしました。応募締切 5/9 (木)！

期日 2019年9月11日 (水) ～13日 (金)
会場 東洋大学・白山キャンパス (東京・文京区)



開催概要



一般発表募集



ツール出展

NEW



過去の実績



過去の受賞者



受賞記念講演

◆最新情報はこちら >>> <http://www.juse.jp/sqip/symposium/>

テーマ一覧と中間発表(第9回)

時 間	Gr.名	発表タイトル	発表者(敬称略)
18:50～19:02	Gr.1	お客様と一緒に未来の品質を創る ～そのためにQAが果たす役割～	明石 光介 (株)リンクレア)
19:02～19:14	Gr.2	進化論・組織論 ～品質保証能力成熟度モデルの構築～ PartIV QMMi : Quality assurance capability Maturity Model Integration	川田 葉子 (株)構造化計画研究所)
19:14～19:26	Gr.3	AIシステムの品質保証	佐藤 孝司 (日本電気(株))
19:26～19:38	Gr.4	QA部門とアジャイル アジャイルな開発アプローチに品質 管理を適用したいQA部門の悩み	神崎 和洋 (SCSK(株))
19:38～19:50	Gr.5	品質分析 ～よりよい品質分析をするために～	村上 裕亮 (富士通(株))
19:50～20:02	Gr.6	アジャイル型人材が能力を 発揮するための組織作り	内海 俊行 (東芝デジタルソリューションズ(株))
20:02～20:14	Gr.7	プロセス中心型品質保証 部門の品質保証の質向上 ～ 第三者検証の知恵の活用 ～	鎌倉 洋一 (富士通(株))

品質分析 –よりよい品質分析をするために– (1/2)

1. 活動の目的と狙い

目的	品質分析による問題の未然防止、流出防止に向けた工程改善
狙い	現在の品質分析(教科書)ではない、もっと違う視点(風土、経営者目線)の品質分析の実現

2. 活動の考え方と状況

1) 品質分析の現状調査:問題がある品質評価記録を検証(流出原因調査)

各社とも類似の問題が発生し、対応している・・・。

対応しても品質問題を撲滅できないことが課題!!

撲滅する風土をつくるため「感」と「経験知」を
具現化、見える化して品質分析に活用

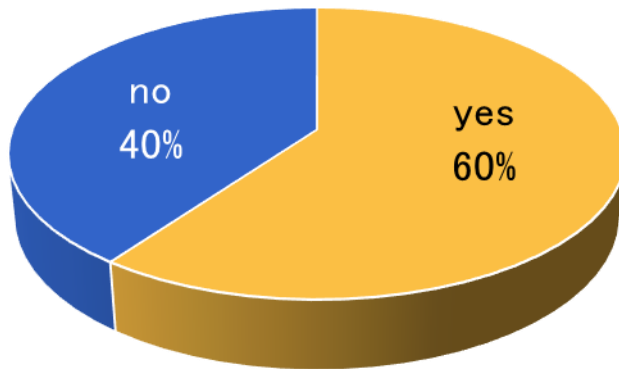
2) 有識者(部長の会の方)へ、品質分析に関するアンケート実施

人の要素(センス、感、経験知)を品質分析に活用している状態を調査

品質分析 –よりよい品質分析をするために– (2/2)

3. アンケート結果(主なもの)

- ◆ 人の要素(センス、感、経験知)を品質分析に活用していますか？



活用している組織が6割。
人の要素の重要性は各社とも
認識済と判断。

4. 今後の活動(来期(第11期)に向けた検討事項)

人の要素を**中堅以上の人材に展開**するため、以下を実践。

- 1) 活用できている人材の経験を「事例化→設問化・解答化」
- 2) 経験を疑似体験：「設問・解答」を基に複数名で議論。理解を深める。
- 3) 疑似体験内容を繰り返し活用：自身でチェックリスト化

一緒に議論していただける仲間を募集します!!

参加者募集のお知らせ

ソフトウェア品質保証部長の会(東京)

本活動は、10月を起点に1年サイクルで活動します。

次期参加募集は9月初旬に行う予定です。

募集は日科技連 SQiPポータルで行います。

→<http://www.juse.or.jp/sqip/community/bucyo/index.html>

より多くのソフトウェア品質保証部長の方々とネットワークを作り、活発な議論を推進していきたいと思っておりますのでよろしくお願いします。

■ 参加資格

ソフトウェア品質を担当する部門の部門長

■ 参加者のメリット

- ◇品質保証活動に関する部門長レベルの技術交流や情報交換ができます
- ◇社外のネットワーク作りができます
- ◇技術や課題、価値観を語り合い、競い合う場として活用できます
- ◇豪華な講師陣による講演・議論ができます

本日の基調講演

居駒 幹夫 氏

(青山学院大学 社会情報学部 学部特任教授)

梯 雅人 氏

(株式会社日立製作所/本会企画委員会委員)



「ソフトウェア品質保証の基本：

時代の変化に対応する品質保証のあり方・考え方」

・講演概要：

時代に左右されないソフトウェア品質保証の原則を説明し、現在多くの品質保証組織が直面している「開発方法の多様化」「ライフサイクルの長期化」「新ビジネス、新技術への対応」といった課題に対して、日立製作所が実践してきた手法、ノウハウを体系的に説明します。「アジャイル開発ではどのように品質を作り込むのか」「顧客でトラブルが起きてしまったときにどのように対応するのか」「組織としてどのように知識を蓄積していくのか」などソフトウェアの品質にかかわる方々への一助になれば幸いです。

本日の発表

時 間	発表タイトル	発表者(敬称略)
13:20～14:20	【基調講演】 ソフトウェア品質保証の基本： 時代の変化に対応する品質保証のあり方・考え方	居駒 幹夫 (青山学院大学 社会情報学部 学部特任教授) 梯 雅人 (株式会社日立製作所／本会企画委員会委員)
14:30～14:55	【成果発表1】 お客様と一緒に未来の品質を創る ～そのためにQAが果たす役割～	村岡 伸彦(サイオス株式会社)
14:55～15:20	【成果発表2】 進化論・組織論 ～QMMi（品質保証能力 成熟度モデルの構築）～ PartIV	山室 光雄 (株式会社JALインフォテック)
15:20～15:45	【成果発表3】 プロセス中心型品質保証部門の品質保証の質向上	脇坂 健(富士通株式会社)
15:55～16:20	【成果発表4】 AIシステムの品質保証	佐藤 孝司(日本電気株式会社)
16:20～16:45	【成果発表5】 QA部門とアジャイル ～アジャイルな開発アプローチに 品質管理を適用したいQA部門の悩み～	神崎 和洋(SCSK株式会社)
16:45～17:10	【成果発表6】 アジャイルな高品質力人財を 活かす組織のパラダイム「D.Island」	小松澤 敦 (株式会社日立ドキュメントソリューションズ)

ソフトウェア品質保証部長の会

ご清聴ありがとうございました。

それでは、各グループの発表をお聞きください。

そして

たくさんの質問をお願いします。



付録:メンバー紹介

氏名(敬称略)	所属
藤川 昌彦	アズビル株式会社
佐藤 孝司	日本電気株式会社
梯 雅人	株式会社日立製作所
川原 章義	日本システム株式会社
鎌倉 洋一	富士通株式会社
桑原 秀昌	株式会社アグレックス
川田 葉子	株式会社構造計画研究所
早崎 伸二	株式会社リンクレア
杉野 晴江	NECソリューションイノベータ株式会社
廣石 高	三菱電機株式会社
内海 俊行	東芝デジタルソリューションズ株式会社
衣川 潔	株式会社日立ソリューションズ
佐々木 方規	株式会社ベリサーブ
榊原 康之	株式会社ニコン
横山 美枝子	永山コンピューターサービス株式会社
日下 宏	キヤノンITソリューションズ株式会社
二川 勇樹	株式会社モバイルインターネットテクノロジー
小林 依光	Klab株式会社
上符 仁司	ピー・シー・エー株式会社
里富 豊	リコーITソリューションズ株式会社

氏名(敬称略)	所属
田口 靖児	株式会社デンソーエスアイ
牟田 香奈	日本ATM株式会社
周藤 裕和	株式会社ProVision
森中 秀明	アンリツネットワークス株式会社
菅原 広行	ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社
増井 さくら	伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
小島 嘉津江	富士通株式会社
成田 泉	株式会社mediba
齊藤 王央	富士通株式会社
脇坂 健	富士通株式会社
村岡 伸彦	サイオス株式会社
小松澤 敦	株式会社日立ドキュメントソリューションズ
宮城 幸生	トッパン・フォームズ株式会社
村上 裕亮	富士通株式会社
葛馬 義道	株式会社菱友システムズ
明石 光介	株式会社リンクレア
秦 正行	NTTコムウェア株式会社
山室 光雄	株式会社JALインフォテック
神崎 和洋	SCSK株式会社
陸野 礼子	株式会社日新システムズ

付録 企画委員、事務局(日科技連)の紹介

アドバイザー

氏名(敬称略)	所属
西 康晴	電気通信大学
誉田 直美	日本電気株式会社
保田 勝通	元 株式会社日立製作所
細川 宣啓	日本アイ・ビー・エム株式会社

企画委員

氏名(敬称略)	所属
野中 誠	東洋大学
足立 久美	株式会社デンソー
大島 啓二	元 株式会社日立製作所
梯 雅人	株式会社日立製作所
川原 章義	日本システム株式会社
小林 依光	KLab株式会社
佐藤 孝司	日本電気株式会社
永田 哲	株式会社メタテクノ
大場 みち子	公立はこだて未来大学
孫福 和彦	株式会社日立ソリューションズ
牟田 香奈	日本ATM株式会社

日科技連

氏名(敬称略)	所属
中島 宣彦	一般財団法人日本科学技術連盟 専務理事・事務局長
安随 正巳	品質経営研修センター 部長
茂田 宏和	品質経営研修センター 次長 研修・運営グループ SQiP・医薬チーム 課長/SQC・REチーム 課長
神田 明美	品質経営研修センター 次長 研修・運営グループ SQiP・医薬チーム 課長代理
平山 照起	品質経営研修センター 次長 研修・運営グループ SQiP・医薬チーム